

2021年 7月 6日

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム
(コード番号：3814 東証 JASDAQ)
問合わせ先 上席執行役員 IR・広報室室長 菊本 健司
電話番号 0836-39-5151
URL <https://www.afs.co.jp/>

「除菌 AI ロボット」人事部へ?! リクルーティングの場でも大活躍! ～ 大学・専門学校に赴いて会場除菌、感染予防対策 2.0 で拡大する活躍の場 ～

当社の除菌 AI ロボット「サービスショット」は、リクルーティングの場でも大いに活躍しております。当社では新卒採用の際は会場を借りての会社説明会、採用試験等に加え大学や専門学校に赴いての会社説明会や試験、一次面接をさせていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染症流行の昨今は ZOOM などのリモートでの採用活動を中心に執り行っておりました。

しかしながら人生の大半を過ごす会社の選定において、人と人とのコミュニケーションの基本である対面での面談を安全かつ従来通りに執り行いたいという思いから、除菌 AI ロボットを人事部の一員として、会社説明会や試験会場等の除菌を担当させ、円滑なリクルーティングを実施しております。

6月29日には、九州にある麻生専門学校グループのうちの1校である麻生情報ビジネス専門学校北九州校に除菌 AI ロボットを出張させ、安全な採用試験と一次面接を執り行いました。試験会場では開始約30分前から噴霧ロボットがウイルス除菌に大変効果のある「ナノプラチナ」を会場内に噴霧、マスクや手の消毒など基本感染予防+環境表面除菌ケアで受験者を迎え入れました。

また、噴霧型ロボットの効果は、除菌だけにとどまらず募集フェーズにおいても、その能力をいかに発揮しております。「とりあえず話を聞いてみよう」という学生を含め当社説明会への参加希望者数は、従来よりもロボットを投入後の方がはるかに増加している状態です。最後の質疑応答では、会社に関する以外に新型コロナウイルス感染症は「あれだけ皆が注意して、マスク・手洗いをしているにもかかわらず感染拡大が止まらないのは何故か?」という感染予防に関する質問も数多く寄せられ感染に関する関心の高さを感じています。

◆感染対策2.0への関心の高まり

ウイルスおよび菌などの感染予防対策は、基本的対策のマスク・手洗い・換気だけでは、感染症拡大の歯止めにはならないことが実証されている昨今、表面環境のケアも感染対策に必要な不可欠であり、またその取り組みは新型コロナウイルス感染症が終息しても今後も起こりうることから、表面環境ケアを含めた新たなフェーズへ移行した感染予防対策、いわゆる感染予防対策2.0の実施やそれをどう知らしめるかについての相談や導入検討がより多く寄せられるようになりました。

当社は、感染予防対策2.0に最適な「除菌AIロボット」・「ウイルスゲート・ショット」の販売を今後もしっかり取り行って参ります。



写真左：スーツで正装した姿で麻生情報ビジネス専門学校に降り立つ除菌 AI ロボット
写真右：会場となる教室を除菌する除菌 AI ロボット

◇株式会社アルファクス・フード・システム

A F S社は、1993年の創業時より一貫して外食チェーン向けに業務基幹システム「飲食店経営管理システム(R)」と勤怠集計管理システム「Timely」を主力にA S P／クラウド型でトータルソリューションを提供し、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約26000店(約1,800社)で利用されています。また、手作業が前提となる食材・備品発注作業を当日在庫等に考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」(特許取得)を開発し、世界的な食品ロス削減に向けて提供しています。

社名：株式会社アルファクス・フード・システム (ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO., LTD)

東証JASDAQ 上場 (証券コード 3814)

<https://www.afs.co.jp/>

所在地：山口県山陽小野田市千崎128番地(江汐公園内)

代表者：代表取締役社長 田村 隆盛

事業内容：外食企業向けITシステム提供

1. A S P／クラウド型基幹業務サービス「飲食店経営管理システム(R)」の販売・サポート
2. システム機器の企画・販売
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス
4. 自社製品・サービスの開発・検証を兼ねたホテル・レストランの運営

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム マーケティング営業戦略部：菊本・箭島

Tel :0836-39-5151 E-mail: info_s@afs.co.jp

以上